



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

。私は、被爆者ではないので、どれほどこわいのかわから
けれど、話を聞いているだけでも「ゾッ」とするぐらいでした。
。全身がやけどして、人間ではないぐらいまでなりました
なんて、すごくおそろしいです。そして、それがどれだけのいたさ
でどれだけの人が苦しんだかを想像すると、すごく悲しく
なり、もちろん爆弾を落とされた人を許せない気持ちもある
けれど、やはり戦争は二度と起こしてはいけないものだと思います。
。戦争ではなくても、なれたってその人が平素の生活をせざる
いにしてはいけないと思います。またみんなにもしてほしくないです。
。私は、平和をとりもどす事はむずかしいけれど、こわす事は簡単
だと思いました。私達は今、同じ人間として生きているので、
こわしてしまった分もとりがえして平和な国にしたいです。
そのためには、みんなが平和な国にしたいと思えるように
ならなければいけないと思います。そうすれば、原爆先生は
もちろん、他のみんなも喜ぶと思います。そういう平和な国に
なれたらいいと思いました。

この授業を受けて、どんな事が起きて、それによって人々は
どうなったのかがよく伝わりました。私もこんなおそろしい事
が起きない「平和」な国がずっと続く事を祈ります。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回は原爆のことを教えていただき、ありがとうございます
ございました。私は、戦争・原爆の本を読んだことが
あります。でも、本を読んでいた時は、原爆がこれ
ほど恐ろしいものだとは思っていませんでした。
私が一番おどろいた所は、人間が一瞬でいなく
なってしまったという所です。原爆の中心温度は
100万℃です。人間の体の中にある水分は全てなく
なり、人間は人間の姿ではなく、灰になって消えて
しまうのです。私は原爆の恐ろしさを教えていただ
いている時、怖くて怖くて原爆を投下されたことが
信じられませんでした。大勢の人々が一瞬で命を
うばわれてしまい、原爆は絶対に作ってはいけない、
使ってはいけないと思いました。

原爆資料館の記録と現実では、とても大きな差が
あると思います。だから、原爆先生のお話は、
とても貴重だと思いました。

今回は、お忙しい中、貴重なお話ありがとうございます
ございました。原爆先生から学んだことを
生かしていきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

・私は原爆先生のおかげで原爆によつての悲しみがうかび原爆先生のお父さんが泣いてしまう気もちがよくつたわり、私はしょうらいそんな原爆の事にふれず原爆の苦しみや悲しみを受けた人々の事を忘れずに生きていきたいと思ひました。また原爆によつて命をうばわれってしまった人たちの分も毎日、一日一日頭の中に入れて、一日一日大切に生きていきたいと思ひました。

・また、原爆によつておこるしょう害を私はしりました。しかし線などをうけてしまった人々、しょう害をうけた事によつておこる事などが一番印象にのこつたので、これからもおぼえていきたいと思ひました。

・原爆先生のおかげで色々な事を知りました。これから原爆を社会でならうと思ふので、この授業でなつた事をいかしたいと思ひます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/22

今日は、原火暴のことをお知ろえてくれへあり
がとうござりました。今日は、色々原火暴の
おそろしいことをお知ろえてくれへありがと
うござりました。あと、原子火暴子弾は、はくはつ
したらすこい所まではくはつしてすこいと思
ました。広島市人口は35万人で死者数4万人とい
うく死んですこい悲しかたです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今回原爆先生の特別授業を受けて、
感じたことが2つあります。

1つ目は原爆でのけがのひどさを感じたことです。

理由は、戦争でけがをした人達が

「手を前にして歩いていた。」という事から

少しこすれるくらいでも、かまんできない

くらいひどいけがだったことが分かります。

それに池田義三さんが原爆資料館にあつた

再現された人形を見た時に「きれいすぎる」と言た

言葉からも実際の戦争では、もっとひどい

けがだということから分かるからです。

2つ目に感じたことは、戦争はもう二度と

あつてはいけないことだということです。

前から頭には入つていたけど、実際に体験した

人の話を聞いたから前よりも、と頭に入りやすいです。

私は今回原爆先生の特別授業を受けて、

原爆のひどさなど色々なことを学び、知ることが

できました。だから今回学習したことをこれから

の生活に活かしていきたいと思ひますPP



原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

名前は裏面に記入してください

10/22

ぼくは原爆先生の授業を受けて、おどろいたことがたくさんあります。

1つ目は、ファットマンが中心100万と、表面が7000℃ということでした。理由は太陽が中心100万と、表面6000℃なので太陽よりもあついのものが上空600mにまでせまってくるということだから、すごくこわいと思ったからです。

2つ目は、ひ爆者がツンビのようにぼろぼろになっていたところでした。理由は、自えいたいの人が助けようとして手をつかむとズツとかがむけて、そのままおちて、てんとうしてしまいあまりのこわさに想像できないくらいこわかったです。でも本当に体験した人はもっとこわかったと思うのですごくメンタルがっよいとそんけいしました。

これからは、広島が長ききに原爆がおとされてしまって、こういうことが一生おきないでほしいし、戦争などもやめて平和でい続けられるようにしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/21

今日は、改めて、原爆のおそろしさを教えて
もらいありがとうございます。

去年6年生が教えてくれた原爆のしょうかいで、
ごよかったけど、今日の授業の方が6年生よ
りが数倍くらいおさがイ云あってきました。

原爆は、一つの爆弾だけで人が蒸発してしま
ったり、広島のものすごく多い人口をほぼ半分
へらしてしまったり、後々、死んでしまう確率が
多い病気にかかったり、原爆はすごいものだと思
いました。さらにぼくは、改めて、絶対に、二度と、
間違えても原爆を使っては、だめだと思った。
今日は、本当に原爆のおそろしさを改めて、
教えてくれてありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の話を聞いて今生まれてよかったと思いました。原爆先生の話はとても上手でした。だからその話を聞いて本当にそのころにいた気持ちになりました。義三さんはとてもすごいと思いました。17さいで兵隊になって原爆におそれずにたたかい勇氣のある人だと思いました。原爆についてくわい話をしてもらってちょっと興味がわきました。リトルボーイは思ったより小さくて思ったよりも重かったです。リトルボーイは重さ4tという重さでとてもビックリしました。たった一発で被爆者24万人死者数14万人死亡率40%もありおどろきをかかせませんでした。話を聞いてもし今の時代で原爆が落ちてきたらと考えると少し怖くなりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆の事について細かく知れて本当に良かったです。なぜなら、私が知らない時代に戦争などが起きたのは知っていましたが、原爆がこんなにもおそろしいとは知りませんでした…。なにより原爆先生のお父様がビデオで話をしてくれている時、打がをしている人の手をつかむと皮がむけた。と説明された時、私はじゃあどうやって目けるの？とか色々考えていました。お母さんにも話を聞いてみました。熱線を受けた人は水を求めますが、水をぬたすと安心して亡くなってしまう。と言われて、じゃあその時はどうするの？など家へ帰っても考えるほど、原爆先生の説明は本当に分かりやすい物でした。原爆先生のお父様も、本当つらかったんだろうと思いました。私は原爆先生の話が終わった後友達と話しました。「この時代に生まれてこれて良かったね。」と話しました。私もあの場にいたらほぼ100%のかく率で亡くなっていたんだろう。と思いました。私達はこの事を知ってても、らうために、上手に五年生に話してみせます。なぜなぜ本当にありがとうございました!!



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受けました。そして、主人公が原爆先生のお父さんの事にびっくりしました。授業では、千田町やハ丁堀、たくさんの所が原爆が落とされて、写真で見たら想像をこえるほどのひどさでした。特に、川に人が飛びこんで、すまかないほどになっていることにおどろきました。炎の中で服をぬぎ川に飛びこむって、相当のくさか必要だと思います。本当にその場にいけないと、私はできないと思います。さらにおどろいたのは、原爆の熱さのことです。太陽の事について、最近理科の授業でやりました。太陽の熱さが6000°で、炎ですべて出来ていることも習いました。原爆が太陽よりも熱いことには信じられませんでした。逆に、そんな原爆を作る人間が恐しくて、くだらないな。と思います。人の命を一瞬でうばい何かしたいののかも理解できませんでした。それにすごいと思うのは兵隊の人達です。いくらかんじょうな服を着て、にげる技を習っていても死は原爆によって変わって、今死ぬかもしれない...そう思っているはずなのに他の人を救うってすごいと思います。私だったら自分が死ぬかも...という気持ちで、おどかくれていたと思います。池田義三さんがすばらしく感じます。ありがとうございました!



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ほくは、原爆ひらの言葉を日々聞いています。
理由は原爆ひらがまいる人が増えたりたてがくす
れたりして、一番に聞かされたのは、右岸村水泉の中心
が、100万の熱さが聞かされたと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

拜啓

先日は原爆先生の特^{じゅこう}別授業を実施していただき、本当にありがとうございました。

今回の特^{じゅこう}別授業は、ぼくが全くと言っていいほど知らなかった原子爆弾のことを、分かりやすく、明快に教えてくださいました。さてこの特^{じゅこう}別授業のタイトルは「7000℃の少年」ですが、これはぼくは義三さんのことを、必死で引っぱり、姉を助けてほしい、と言った被^じ爆者^{ばく}の今は亡き少年のことだと思っています。ぼくは最初は「？」と思っていましたが、話を聞くにつれて、タイトルの意味と役割が分かりました。意味は先ほどのことで、役割は原子爆弾の恐ろしさを伝えること、そして全てのことにあきらめないようにとりくむことだと思っています。

ぼくは、原爆先生の特^{じゅこう}別授業によって、原子爆弾のことと人間としてのことも学ぶことができました。これからこのことをたくさんの人に伝えていってください。ぼくからももちろん伝えていきます。それまで、ずっとずっとお元気でいてください。世界中の人の平和を願って。敬具



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の授業を受けて戦争がどれほどおそろしい事がよくわかりました。ぼくは、爆だんのおそろしさにビックリしました。2mの爆だんで広島町の建物がだいたいはこわれてしまいビックリしました。そして熱線が人が一瞬で消えてしまいました。そして火がやけどをしてたれさかしてしまいとても激痛だったと思います話を聞きながら泣きそうになりました。2mの爆だんで広島の人が半分以上が火がや死んでしまい人間がそんなにおそろしい物を作って死んでしまう人がいるから糸色文に作ってほしくない。もう二度と戦争はおきてほしくないもう大きなあらしをなくしたい。だから全国の人と仲良くしてずっと平和でいたい人が死んでいい事は糸色文にないから二度と殺し合いなども糸色文おきてほしくないから日本人たちに原爆のおそろしさをしてもらいたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1ぼくは、原火暴の話を聞いて原火暴は、怖いと思いました。オニアン島から日本の広島へ原火暴を落としたけど、もし原火暴を落さなかったら日本人がもっと増えていると思いました。原火暴について教えてくれたから、高校の修学旅行で原火暴ドームとへ行。たときに、この授業のことを生かしたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、原爆は、こわいと思いました。何がこわいかというと原爆に当たって、体のひびがぬくれたりひびがはれるのが一番こわいと思いました。

あと、原爆の温度が6000度は、ものすごく熱いと思いました。これにあたった人は、死んちゃうレベルです。自分もこういうことが起きたら安全なところへ逃げようようにします。

あと、原爆は、何で広島に投下されたのは、分からないけど、かわいそうだなと思いました。

あと、広島市の人口が35万人で被爆者数が24万人、死者が14万人、死亡率が40%。

もともと広島市の人口が35万人は、少ないと思いました。それで死者が14万人だったら、広島市の人口がもっと少なくなっていて、とてもかなしいです。これから原爆が東京に投下されたら、本当にひなんするしかないです。原爆先生、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゆこ}別授業を受講して

表

しかも、原火暴先生の授業を受けて、ものすごく原火暴という物がおそろしくてこわい物だということが分かりました。なぜなら原火暴先生が、原火暴が爆発した時のことを表わす時が、すごくびっくりしてこわかったし原火暴の話をわけどをおもった人のひんが、さけたというような話もすごくこわかったからです。だからもうこのようなことがこわからず、と、どんな所でも起きなければいいなと思いました。そして、最後に原火暴先生のお父さんの話を聞いてあらためて原火暴がこわいということが分かりました。この授業をする前までは、原火暴のこわさをあまり知らなかったけどこの授業をして原火暴のこわさを知ることができたので、すごく勉強になりました。今回はこのようなことを教えていたたき本当にありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは今回原爆についての特集を
 してもらって原爆はこわいものだって
 知っていたけども教えてもらったことで
 新しく改めてこわいものだと思いました
 た。実際に原子爆弾を落とす様子などが
 一番こわかったです。原爆が
 爆発したときに、太陽が熱かった
 ということが一番びっくりした。
 京都や横浜、新潟もこうほに
 あがっていたのをほじめて知って
 びっくりした。やっぱり原爆が
 原爆はこわいと思えた



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて、原子爆弾のおそろしいしきょうふなどを様々なことが知れました。ぼくは、原子爆弾によってどんなひがいがあったのか、原子爆弾はどんな物なのかなど全く知らなかったのでもいいきがいになりました。そして、原子爆弾ひがい者の人数が24万人もいたのびびりました。なぜなら、1つの原子爆弾でこれほどのひがい者がでるとは思わなかったからです。なのでぼくは原爆先生の話を聞いて原子爆弾はすごくおそろしいしきょうふの物なのになぜ使うのが不思議に思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話を聞いてすごくおそろしい言古だと思いました。

原爆が投下され $\frac{1}{35}$ が亡くなったのにそれでも生きていたのは、奇蹟しか言えません。

負傷者をトラックに運ぶ時にひらかごと骨や肉が見え目かけるのはすごいと思います。今ぼく達は生きています。もし今原爆が投下されたらまたものじゃないと思います。今生きるのは日本が良くなったから今こう実感しました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/21

今回原爆について特別授業をしていただいて改めて
原爆のおそろしさを感じました。今まで原爆について深く
考えてみたりしたことはありませんでした。でも、今回で
原子爆弾がもたらした影響を知ることができました。

ふつうの生活をいつも通りしているとにとっせん命をうばわれ
たら...と考えると胸が痛みます。そのようなことが起こらない
ようにするためにも、1人1人が原爆について考えなければ
いけないのだと思いました。

私が今回の学習で一番心に残っているのは【印象的】
温度です。太陽は6000℃なのに、それ以上!

と考えると...とてもおそろしいと感じました。

お話を聞いて感じたことがあります。

それは、当たり前のようにご飯を食べて、学校に
行って～ということです。それは、何げないことに
感じるけど本当は幸せなことだと思いました

今回は、原爆について教えていただき

ありがとうございました!



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の特別授業を受講して、思ったことが
あります。

1つ目は「今の時代に生まれてこれて本当に良かったな」と
いうことです。なぜかという、もし私がこの時代に生まれて
いたら... と考えると、とても胸が痛く、苦くなるからです。

2つ目は、「この時代の人たちは本当にすごいな」と
いうことです。なぜかという、私はケガをした時、

「痛い...」「だれか助けられないかな...」と心の中で思ってしまう

ことがあります。でも、この時代の人たちは、原爆を落とされ

もう痛いなんてものじゃないと思うのに、「まだ生きたい...」

「まだ生きさせてほしい...」という一心で、頑張って兵隊に
助けを必死で求めていたからです。

そして最後に、3つ目です。3つ目は、原爆が落とされた時の

兵隊さんのことです。私は「当時の兵隊さんは、本当にすごいな」と

思います。なぜかという、兵隊さんだって、いつ原爆が来るのか分かりなく、

これだと思うのに、「少しでも多くの人を助けよう」ととても頑張っていたからです。

また、このつらい状況でも人を助けたいという気持ちをおさえて、命令に従って

いたからです。私はこの時代の人たちを、本当に尊敬します。また、

この原爆でなくなられてしまった人たちの分まで元気に長生きをします。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生のお父さんが体験した出来事を聞いていてとてもその原爆のおそろしさが分かれました。教科書にも原爆の話は書かれていたけれどくわしくはなかったので、イメージがわきませんでした。けれども今回の原爆先生の授業では爆心地の様子や原爆の威力をくわしく聞いているなかでイメージがわいてきました。けれどもそれは想像したくない事でした。話の最後の方で義三さんが体験した事を話しているビデオを見ている時義三さんは泣いていました。それは原爆投下から約60年たっても忘れられないほどの事だ、たんだなと思いました。私はこの事を忘れてはいけないと思いました。なぜならこの原爆で何万人も亡くなっているからです。いきなり命をうばわれ、せめて覚えていてほしいのに、だれ一人として覚えていなかたなら、死んでしまった人も悲しいと思うからです。そして原爆先生が約90分話してくれた事も、無駄にしないようにしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆の話を聞いてとても悲しいように思いました。
 原子爆弾の話を聞いて「助けて」という声を聞いてその後、心が
 焼け焦げたとれたと言って想像したり、お話を聞いて痛く、苦し
 くてもめかかります。その後、原爆ドームから多くの死者が
 出てきてとても最悪な悲劇だったと思うと、たまらぬような事だ
 と感じるように思います。そうすると外国は昔と比べて、
 自分から死なないように思えて死んだ人たちがかわいそうに思えま
 す。最後の義三さんの重傷を見たとき、私はその場所に行
 った。その話の再会に涙を出しながら話をしている自分も、も
 り泣きのように涙目になったから、そのときの義三さんや市民た
 らの苦しみがわかり、とても悲しかったと思いました。
 とても悲劇があり、最悪な事だけれど原爆の事について
 教えてくれた事に本当にありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受けて原爆の恐ろしさが
分かりました。もう二度と日本に原爆が投下される
ことがなければいいと思います。原爆が投下
された事は知っていましたが原爆が投下された
後の原島がどうなっているかは知らなかったので
この特別授業を受講できてよかったと
思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して、思ったことがあります。一つ目は、原爆を広島に落とされて、大やけどをおった人々の歩き方を知って、本当にふつうの歩き方だとヒリヒリしているものすごく痛いんだなと思いましたし、17才で軍隊に選ばれて、いったのはすごいと思いました。また、自分が選ばれていてもこわくなって、固まると思う。二つ目は、一番最後に見た映像から本当にその当時は、とてもつらかったんだなと思いましたし、当時のことを思い出さただけでつらいんだなとすぐ分かった。また、私は、原爆先生のお父さんは、亡くなってしまいましたが、当時の思いは伝わりましたし、ものすごくつらかったし、こわいんだなと思いました。

原爆先生特別授業をしていたとき、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゆこう}別授業を受講して

表

今回、この授業をやって、自分が思っていたよりも、全然原爆がすごい怖くて、大変なものだったなと感じました。原爆先生のお父様の義三さんが体験した本人でそのお話をしてくれて、風の音とかも再現してくださって、分かりやすかったです。原爆先生のお話はすごく怖さやおそろしさ、苦しさが伝わってきました。例えば、熱風などでやけどをして、ひんがペロペロとむけた。というのが本当に痛そうにいうし、歩くときは手をなぐめ前にしながら、とか、いろんな説明や動きを原爆先生が再現していて、やはり、被爆者の痛みとか、苦痛が伝わってきて、当時の方は、本当に大変で、「助けてほしかった」というのが、すごく伝わりました。私は、最初、原爆が、こんなに痛くて、苦しい、苦痛なものだったとは、まったく分かりませんでした。でも原爆のことを知っていくにつれて、大変なことが分かりました。最後、義三さんの動画を見て、当時戦っていた義三さんの苦しなども伝わってきました。原爆資料館の人形は原爆先生の話を書いていると、そんなもんじゃないなと思いました。今回、この学習をして、もっとこのことがいろんな人に伝わってほしい？と思いました。今回、特別授業をしてくださりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

「ぼくは、原爆先生の特別授業を受けて、広島に落とされた原爆のおそろしさを改めて感じました。特におそろしかったのが、死体の様子です。全身が「やけど」したり、体の周りにウズがわいているというのを聞くと、もう頭の中で想像したときが「わいぐ」らい、おそろしかったです。

・ぼくは、広島原爆をテーマにしたマンガを読んだことがあります。それは、原爆先生の教えてくれたこととほぼ「話がいっしょ」でした。でも、そのマンガは、当時の人の様子も書かれていて、それでも原爆のおそろしさを知りました。

・この他にも、たくさん「原爆資料」があると思います。それで、世界の人たちに、「核兵器はこの世に「いらない」と言えるかもしれない。そんな未来にな、てほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは今回原火暴先生の話しを聞いてまず原火暴先生が言ったような「災害がある時代に生まれなくて本当によかったと思いました。そして、原火暴はすごいこわいと思いました。なぜかという、ぼくはつした所から近づくにつれてどんどん温度とかが上がって、あぶなくなったりして地上とかにいる人とかでも3000℃とかもあるからその時のくるしさとかが頭にうかんできて豆貞の中がきょうふでいっぱいだったからです。そしてそのぼくはつをするしゃんかんとかもいきなり静かになったりしてそしていきなりドカンってぼくはつしてそのいっしょんで何人もの人がほとんどのたいはんの人が粉分々になってやけしんでしまうのがその人たちが「すごくかわいそうと思うのと同時にこわくて自分にはぜったいおこってほしくないと思いました。そして地球上で3000℃なのに地下のトイレにいた人はなぜ死なずにすんだのが不思議に思ったと同時に本当にラッキーだったなと思いました。そして今回の話しを聞いて命をこれからもっと大事にして、1日1日を大事にして楽しくすごそうと思いました。」



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受けて、昔の戦争の時代
どれだけ大変だったのかがわかりました。
とくに、心にのこったのは、原子爆弾の威力
です。原子爆弾が爆発した時の表面温度
が太陽の表面温度の600°をも 1000°も上まわ
る7000°の表面温度があつてびっくりしました。
それでも、おそろしいのに、まだおそろしいこ
とがあります。それは熱線です。熱くて、家
にいる人などが一瞬で、3000°の熱で命を
うばわれます。しかもその早さは、音速より
速い。毎秒440 mです。

これは人間ではにげられない速さなので
原子爆弾はおそろしいものだと思いま
した。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくはこの原爆先生の授業を受けて、
思ったことは、原爆の力はすごいし
熱いし、重さは47もあるなんて考えら
れないです。

国語の授業で平和のとりこを築くで
原爆ののこわさは分かっていただけけどこの
授業先生の話し聞いたらもっと原爆の
こわさが分かりました。太陽の温度は、
6000℃ほどとても暑いけどそれより、1000℃も高
い7000℃って考えられないです。ふんただけ
で、体だけがむけるとは、とんでもない暑
さだったと思います。重さ47のリトルホーイ、どう
も37、どうもより重いってということは、どうも
上から落ちてくるよりも、重いし、さらに
爆たん、広島に原爆が落ちてると聞いて
と人々は、どうも思って、短時間をごまか
したのだらうと思いました。

原爆が47は原爆島の近くでもたえら
れる、かんいようは、たて物、ということが分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生の授業を受講して改めて原子爆弾の威力の恐ろしさを知ることができた。原子爆弾の表面温度が、太陽の表面温度よりあついと聞いてとても恐ろしいものだとして怖くなった。また、原子爆弾を落下させた、飛行機の名前の由来や、それを体験した方の話しを詳しく聞けて、実際にその場にいるようによく分かった。しかし、これほどの威力をもつ原子爆弾を落下されたのも全て、戦争のせいである。だから、これからはもう二度と、このような恐ろしい戦争がないように、平和の大切さを自分の中で大切にしていきたい。だから、私は原爆先生の話しを聞いてとても納得できた。これからは、もう原子爆弾が投下されることのない、戦争がなくなるように、先生の話しをもとにして、原子爆弾の恐ろしさを、様々な人々に伝えていければ良いなと私は思う。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原火暴先生の言葉を聞いて

しほくは、この原火暴先生の父さん
のいふおれ、を聞いてこの原火暴のおそろ
しさを、こおす、せいしなにまほか大正からた
めかよくわかりました。

人のほだ金たいかい、かしてこい、ボロ
ボロになり、ひどいありさまになっ
てるのを聞いてなしておそろしのかと
思いました、ひくしまの多くの人がしんで
しまいました。

このよにかくへいさねひつこうあり
ませぬ。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆について教えてくれてありがとうございました。原爆のことがよくわかりました。そして原爆先生のお父さんが調査するリーダーということにもビックリしました。原爆先生の表現の仕方もうまかったです。よく分かりました。先生のお父さんが少し前に亡くなってしまいました。先生はもっと多くの人達にこの原爆のことが通えてください。今回はすごくいい体験でした。次の学校でも原爆について教えてください。今回は本当にありがとうございました。

また機会があればもっと原爆のことを教えてください。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは原爆の事を学んで原子爆弾は前から必要ないし作ることをやめるべきだと思っていました。そして、原子爆弾がもし、京都に落とされていたら、やはり他の都道府県に落ちるよりも、日本からしたら昔からの文化が消えてしまうので、やはり原子爆弾を落とすのはひどいけど、外国の人でも日本の文化を消してはいけな
いと思ってもらえているのは良い事だ
と思います。でも広島も長崎もいつでも日本の文化があると思います。なのでやはり原子爆弾を落とすのはひどいです。また、人を殺して何が楽しいのかまったく分かりません。だから外国との交流を深めて平和な世界を作っていけばいいと思います。もし自分が原子爆弾が落とされた時に広島や長崎にいたらどそれだけ大変だ。たかがすごく伝わってきました。これからも平和な世界が
続いてほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

広島に投下された原爆「リトルボーイ」が
9632mから投下されてその後600mで
爆発したのにあんなに大きな被害とは
思いませんでした。

この時代には「ラジオゾンテ」というハイテク
な木機械があるからと違ってなくてこの
時代の人にはすごいなと思いました。

直径200m、中心100万度、外7000と、なん
て想像もつきませんでした。

太陽より何倍もあついかから広島にいた人々
がかわいそうだなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくはこの原爆先生の授業を受けて

ぼくはこんなことが二度とないように

願います。なぜならその原爆の中心地とな

る広島で人口の約半分が亡くなってしまっ

さらに、町(?)の物もやけてなくなっ

たからこんなことが二度とないように

願います。

ぼくは、原爆のことを体験したことないけれど

動画で見た、父の言葉でその時のむかしの

大きさを、苦しんでいた人々の気持ちやその人を

通してとても大変なことがわかりました。

この原爆は、太易よりも怖い物だと初めて

授業を受けて知りました。

これから、この先社会などでやるから、しかし

このことを覚えておき、こんな惨劇をつくら

ないことこの先の未来にも伝えていきたいと思います。

思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

今回この原爆先生の授業をうけて、すごく勉強になりました。なぜなら、原爆のことは難しそうだが、たけど、原爆先生が物言吾風に進めてくれたり、手や体を使って表現していて、分かりやすかったです。原爆先生の父親はドラムガンがあたり、トウ、リ、ンがおくれたり、ぐうせんが重なって生きていたことはききました。工ノラ・ケイが広島にリトルボーイを落とし、長崎にも原爆を落としたけど、第2こうほの小倉に落とさずに、長崎に落としたのはなぜ?と疑問に思いました。原爆の被害のことはよく知れたけど、放射線だけがあまり分からないので、今度知らべてみたいです。太陽より熱い温度と言われて、想像するだけでおそろしく、こわいです。それに、しうげきはや放射線泉がおそろしくなるなんて、どれだけ原爆はおそろしくまた、二度と使っては行けないと改めて実感し学ぶことができました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のことについてたくさん
学んで知って、授業で原爆のことを
知ったときより、すぐく原爆の恐ろし
さがより伝わってきました。そのたっ
た一発の3mほどの爆弾で、被
爆者数24万人、死者数14万人、死亡率
40%という、最悪な結果を出してしま
った恐ろしさがより伝わってきました。
死者の中には、原爆の力によ
って、一瞬で灰になった人、一瞬で蒸発
した人、皮膚が丸焦げになった人など
がいたということも聞いて、その状況
に実際にいた人からすると、これが
どれだけつらいことだということ
がよく分かった。自分は、このこと
から、平和というのをつくるには、
まず、核兵器をなくすことだと考
えました。



原爆先生の特^{じゆこ}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この話しをいかしておとなになって
その被爆者の書いたのを見て、色々
な被爆者かどのような思いをして
いたのかを知りたいです。
またおとなになったら、原爆先生のお
うな、そういうことをやりたいのと、ぼく
のおいちゃんか、B29エノラゲイが
原爆をおとしにくのを見たという
いたから、そのことをくちしく調べて
、原爆先生のようになりたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、元々原爆の怖さについては、分かってはいたけど、授業を通して、その場の臨場感感じて、もっとおそろしいものなんだなと分かりました。

原爆の落ちる時、その場の静かさやきんぷなうかんで、この時授業の中で一番怖さを感じました。

お父さんが話していて、なみだを出した時、

このことは、二度と起きてはいけないことなのだと感じました。

ぼくは、特別授業でこのようなことを学んだり、感じたりしました。今回のことを忘れて、ひ害に合った人達の方も元々頑張って、幸せを感じ生きていきたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話を聴く前は原爆のことなんてきにもしてなかったけど、話を聞いて
 だいたいどうなるかわかる。原爆先生の話を聞いて
 ぼくは、原子爆弾のことがこわくなりました。
 第二次世界大戦時に生かしてなくてよかったと思います。
 ぼくは原子爆弾の怖ろしさをわかってぼくはもう
 二度大戦はあさってぼくはないと思います。原子爆
 弾や核兵器は、必要のない世界にしたいと思
 いました。もう二度と生かなくていいと思います。昔に
 実際にあつたことなので悲しいです。そしてぼくは
 うに二度とあさってぼくはないです。



じゆこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話を聞いてぼくは、原爆のおそろしさなどを知ることができました。原爆がこわいものだと言ったことは、こうまゝから知ることができると聞いて聞いても、とこおくなりました。ぼくはこの話を聞いてすぐ心に残ったことが二つあります。一つ目は、原爆での死者の数です。ぼくは、この死者の数を聞いてみていくつかの原爆でこんな多くの人が死んでしまっていてこわいし今後こんなことが起こらないでほしいし何人でこんな物を作ったのかと思いました。そしてこんなことして何が良いのかと思ったり何であんなにけいのない人をまぎこむんだと思いました。

二つ目は、原爆の熱さです。ぼくは、原爆の熱さの絵を見て聞いてちょっと腑がつかなくて聞いてまちがえをし見まちがひもしたかと思いました。ぼくは、原爆で太陽より熱い温度なんですよと思いました。人間がちょっとおくなりました。

ぼくは、本当に原爆のことをよく知ることができました。しかもこわいところはあったけど集中して聞けて良いことを学べたし、これを生かしていかせるところがあれば生かしていきたいと思います。そして色々な人に原爆のおそろしさなどのことを知ってもらい命の大切さを理解してほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して今は平和だと思いいこの自分の命は大切なんだなと思いました。

なぜならちよと昔は原爆や戦争などがあったから今は原爆や戦争などの人々との争いがないから平和だしこの平和を続けたいと思いました。

自分は生で原爆を見たことはありません。けど原爆先生のおかげでこれに痛みなどは分からないけどその人の立場を想像できたし授業ではわからない事も知れたので良い経験になりました。

聞いていた中で自分が一番こわかった事は、

皮膚がズルツルの所です。なぜなら今自分が想像するだけで苦しいしこわいからそれが本当に現実だったら泣きさけがと思います。

そして二番目にこわかった事とした事は父さんの怪れすぎるです。写真で見たときこわいけどそれよりもこわいのかと想像するもこわくなります。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回、原爆のおそろしさや、原爆での被害がすごかったのかなどを学びました。今回7000℃の小年というタイトルで学びました。自分がそこにいるように思いました。たまたまドラム缶に腰をおろしていたので死なずにいられたけど、周りの人から「兵隊さん助けて」と言われても何にもできず立ちつくしてしまっただけ。気持ちは簡単には分らないけど、たぶん悔しかったと思います。兵隊なのに、目の前で人が苦しかったと思います。11時にもう1発くると思っていたけど、不安心していてよかったという気持ちと苦しさを覚えたと思います。今知られている、原子爆弾がパラシュートで降りるのではなく、原子爆弾の威力を測るラジオゾンデというのを知らなかった。今回、自分が思っていたよりもすごくこわかった。原爆で死んでしまった人の人数はとてつもなく多かったけど、将来に自分達がかような事に巻き込まれたくないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくが、この原爆先生の授業を受講して、ビックリしたことは二つあります。一つ目は、原爆が爆発した時の熱さです。原爆が爆発したとき、直径200mの球体が高さ約600mのところにできました。その中心の温度が何と約100万℃同様の温度が約7000℃、600m下の地上の温度が約3000℃です。これは、太陽以上の超小型の太陽以上の球体が広島の上にあるということから想像もつかなく混乱してしまいました。二つ目は、衝撃波です。この衝撃波は原爆が爆発したときにできた空気の波です。この衝撃波の速さは1秒間に440mというすごい速さです。これも爆発した時の熱さと同じようにビックリしました。

最後はこれからぼくは、この原爆のような悲しい事件は二度と起きないようにしてほしいです。これからぼくは、平和を原真いながら生活していきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは今回の原爆先生の特別授業を受けて、原爆でどんな事がおきるかを知りました。原爆の名前や温度など、くわしいことをたくさん聞くことができました。ぼくは、原爆先生の授業で、おどろいたのが原爆の衝撃波の威力です。ぼくはすごい音が大きいので音がしてちょっとた、これから衝撃波がくると思、ていたのですが、衝撃波がきてから音がくるとまいてとてもすごいなあと思いました。もう一つは、原爆の温度が大陽より暑いと言、うことです。大陽より暑いとは思わなかったのびびりしました。今回の授業で原爆のことをよく知れました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話しを聞いて、原爆とは、すごく
恐い午物だと思ひました。なぜなら、一瞬で命がなくな
る、てほうからです。生きていた人はとても「怖い」、
「恐怖」を感じたと思ひます。私は原爆先生
の話しを聞いて、とても「怖い」と思ひたことは、原爆
が投下された後の人々です。なぜなら、皮膚が焼
けにけていたり、皮膚の中の肉が見えていたりして
いて、中には完全ににけている人もいて、「怖」と
言う気持と「助けた」と言う気持になりました。
話しを聞いていて「バクッ」としたことは、助けよう
とした「池田義三さん達^{人の}が手を引、張ろうとした時
皮膚がむけてしまったことです。その人は、すごく痛
かったと思ひます。私がもう一つ「バクッ」としたこと
は、原爆先生の話し方です。原爆先生の話し方
は、とても、声の強弱があり、例えば、原爆が投下
された時は、「パーン」と大きな声でみんなに
怖さを教えていました。こういう本機会は、めたにな
いので、原爆のことを知れて良かったです。そして命の
大切さも、知りました。本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

広島市に原爆が落ちたのは知っていましたが、今回の原爆先生の話を聞いて、より知る事ができました。原爆の話を聞いて、一番残酷だと思、たのは、原爆の性能です。この話を聞いたときに初めて、原爆の温度を知りました。中心が100万 $^{\circ}$ Cで外は7000 $^{\circ}$ Cだそうです。太陽の温度は6000 $^{\circ}$ Cなので、太陽より、熱い物があ、てくるのです。原爆の性能は大きく分けて、三つあります。「熱線」「衝撃波」「放射線」です。その中でも、こわいと思、たのは「熱線」です。さ、きも言、たように、太陽より熱い物が上で爆発するんです。爆心地の人は、い、しんど、すみになり、骨になる人もいました。個人的に原爆の被害の中で、「熱線」が一番強か、たと思います。

今回自分がまだ生まれていないときのお話を聞けて本当に良かったです。被害に合、た方が少ないなか、(生きてい、る方々) こういう風に後世に伝えていくことはとても大切だと思、うので、これから、さらに、さらに、色々な人にこのお話をしてみようと思、います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は原爆先生の特別授業を受講してとても
良い経験になりました。国語で原爆ドームについて
学習した時にも原爆について知りましたが、それは
ほんの一部なんだと感じました。私は原爆先生の
授業を受講をし、原爆について、私は、
おそろしさを知ること、原爆は不必修だど
いう事を世界中の人に感じてほしいと思いました。
私は原爆先生の言っていた事を想像するだけで涙
が、あふれてきました。怖さと悲しみで心がいっぱい
でした。目の前で人が亡くなっている事を考えた怖さと、罪の
ない人が死んでしまったり、救いたくても救えない原爆先生
のお父さんの気持ちを考えた時の悲しみがありました。
私は悲しみがとても強かったです。私が原爆先生
の授業を受講して、一番思った事は、絶対に、
もう一生こんな悲しい事はありませんように、
という事です。私はこれが実現することを心か
ら祈り、信じています。原爆について、たくさん知れ
て、良かったと思いました。大人になっても、自分の想
いを忘れないようにしようと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

月曜日は、私たちに、原爆の事を教えてくれて、ありがとうございました。私は、国語の授業で、原爆ドームの事をやりました。ですが、どのくらいの被害が出たのか、またどのような火暴弾が落とされたのか、くわしい事までは、知りませんでした。ですが、今回の勉強で、原爆先生のお父さんの事や、空から、火暴弾が落ちて、地上までを、実際に、間を開けて言ったり、投下された、火暴弾の重さや、どのくらいの距離で投下したのか、細かく、分かりやすく教えて、すごくいい勉強になりました。また、実際に間を開けて言っていた時は、すごく長いなあと思いました。そして、急に、爆発した音を出したので、すごくびっくりしました。お父さんが、当時、本当に見た人の格好を、実際にやってもらって、分かりやすかったです。最後に、お父さんのビデオを見て、火暴弾は、怖くて、被害が大きく、どれだけ大変なのかを、改めて感じました。今回、教わった事は、忘れず、覚えていたいと思います。短い時間でしたが、火暴弾について、火暴弾が投下されてからの日々など、教えてくれて、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私が今回原爆先生の特別授業を受講して、あらためて戦争はもう二度と起きてほしくない。いや、起こしてはいけないものだと思います。こういうことが起こったかために命を落としてしまった人、それによって辛く苦しい思いをした人、色々な人がいたと思います。その人達の恐怖や、苦しみ、辛さは、私たちが考えるよりも確実に大きいものだと思います。ですが、現在も世界各国では紛争や戦争が起こっています。日本に落とされた原爆のような兵器が使われただけで環境が汚染されてまだ住めないような土地域もありますし、その汚染から生物が生きていけなくなると言われています。このようなことが分かっているので、かく兵器はほんとうに不必要だと思います。これからはこのような事が起きない

ことを祈っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受講してみて、
あらためて戦争やばくだんの怖さを知りました。
私は、ばくだんをうけたことがないけれど、原爆先生
の話を聞いてみてばくだんも、約4トンもあり
長さも3.12mもあってあれが東京など
にこんできたらすぐにやけどもしちゃうし、すぐ
になくなってしまうのでそんなのは本当に飛ん
できてほしくないと思いました。

原爆先生に教えてもらいおどろいたことが
ありました。それはばくだんたまの中心が
「7000℃、もあって太陽の表面よりも1000℃も
熱いし、太陽は地球からすごいはなれてるのに
ばくだんは上空600mでばくはつするのは、
太陽よりも1000℃たかいし何kmも高さが
近いのでおどろきました。

私は原爆先生の話をきいてみてばくだんも
うけたことがないけれど、えいそうや言舌を
きいていてやっぱりなる人数は多く、怖いこと
だったのでてなさんの分までできることならやりたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原火暴先生の言話をはじめて聞きました。
原火暴で「多くの人がやけどをし、いろんな
人々が死んでしまい」とても原火暴が「怖いこと
が分かりました。原火暴先生の父が助けよ
うとした人達の手をつかんで上げようとした
ら、手がやけどもして皮がむけると言、て
いて、それほど「すごい火暴だ、たんたなど
思いました。原火暴先生の父は、21才で
みんなが兵士にな、ているけど、原火暴先生の
父はそれよりも、も、と若い17才で入、たと
聞き「すごい」と思、ました。これを学ぶ前は、
広島に原火暴が落ちたこととか全然しら
なかつたし、長崎にも、落ちたということ
初めてし、たので、いろんな人が「たいへんな
思、をし、つらかつたろうな」と思、ました。
広島には、原火暴ドームというのがあり、その屋
根のまわりのところが柱だけになり他の部
分も「しょうけ」きて「ぼろぼろ」にな、たのが分かりました。
原火暴は広島よりも熱い周りにも被害が「い、き、す、こ、い、こ、わ、い、こ、と、か、分、か、り、ま、し、た、



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を受けて、改めて原爆の怖さを知りました。そして、もう二度とこのようなことが起きてほしくない、と思いました。

原爆先生のお話で、爆弾の中心の熱さが7000℃ということが分かりました。

私は7000℃を想像してみました。

100℃の熱湯でも熱くて火傷をします。

1500℃の火で鉄がとけてしまいます。

中心が7000℃の原爆が空から落ちてきたらどんなに熱くて苦しいだろう、と思いました。

なにも悪いことをしていないのに、一度にたくさんの人の命がうばわれました。

原子爆弾は本当に怖いものです。

この授業で、自分が思っていたよりもずっと怖いものだと知りました。

この恐しさを未来に伝えて、もう二度とこのようなことがあってはならないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は初めて原爆先生の特別授業を受けました。原爆先生は私(達)が知らないことをたくさん話してくれました。特に私が「ゾクッ」としたのは、原子爆弾が投下され人々の体、ひらがやけどではかれ、ゾンビのように歩いている所を想像しただけで私は、「ゾク」としました。あと原爆先生の話方は、まごくら、いきが出て「うまいな～」と思いました。こわい所は、声を低くし少し間をあけていて本当に上手でした。こういうきかいほめったにないのだから、こういう授業を受けさせてくれて本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生。私達に原爆、命の大切を教
えてくださり本当にありがとうございました。
私は原爆先生が来る前に1度だけ原
爆の勉強をしましたか。あまりくわしく
は分かりませんでした。原爆先生が
教えてくれた事は、今まで知らなかつた
事や細かいことまでし、かり教えてくれて
とても分かりやすかつたです。ありがとう
ございました。そして原子爆弾の表面温
度が太陽の7000℃を上回、ているときま
とてもおどろきました。すこくはなれてる太
陽から地球にあた、て30℃でもあついの。に
地面から少ししかはなれていない所で3000℃
をあひると思うととてもこわいものた、と良く
分かりました。この原子爆弾のことを私達に
教えていたたき本当にありがとうございました。
た。このし、



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受けて、原爆とは
どれほど恐ろしい物か知りました。

前まで、もちろん原爆に良いイメージは無かったけ
れど原爆先生が詳しく落した場所やその時
の状況などを説明してくれてまるでその場に
いるようでした。

国語でも「平和のとりでを築く」では原爆ドームの
歴史などを習いより深く原爆の事を知れて、
今私たちが生きているこの時代がどれだけ
平和なのかが改めて知ることができました。
今後原爆先生に教わった事を心に刻みなが
ら生活していきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

。私は原爆先生の授業をして色々なことを
学び、考えたりしてとても勉強になりました。
さらに、実際どのような感じだったのか、をや
っていてとても分かりやすかったです。他にも、
一つ一つのことを詳しく、その場に合った言い方
でとても分かりやすかったです。

。国語の授業でやっていた『平和とりぞま築く』という
原爆ドームについて勉強していたので関わりが
あって話を聞きながら想像したりしていました。
これからも原爆について勉強すると思うので
このような勉強をしたときはこの原爆先生の授業
を思い出して、生かそうと思います。